

会 員 殿

大阪府中央区伏見町 2-4-6
関 西 医 薬 品 協 会

インド製薬産業に関する講演会の開催について (オンライン開催)

日本・インド間の経済交流は、2011年8月1日に日本・インド包括的経済連携協定 (Comprehensive Economic Partnership Agreement between Japan and the Republic of India) が発効されたことを契機に目覚ましく発展しております。当協会でも2012年より、8回にわたりインド-日本製薬セミナー/ビジネスマッチングを実施してきたところです。

薬事規制分野では、2016年より日印相互開催で「日インド医療製品規制に関するシンポジウム」が4回開催されるなど日本とインドとの関係が深まっています。

このような中、今般、中央学院大学 商学部 商学科 准教授 上池あつ子先生をお招きして、「インド製薬産業に関する講演会」を開催することになりました。

上池先生は、長年インド製薬産業についてご研究をされており、2019年1月に「模倣と革新のインド製薬産業史—後発国のグローバル・バリューチェーン戦略—」という著書も発刊されておられます。本書籍が発刊されたことから、その内容を中心として2019年3月6日に当協会でご講演による「インド製薬産業に関する講演会」を実施したところです。

今回の講演会ではインド製薬産業の最新事業の事情として「コロナ禍中のインドの製薬産業で何が起きているのか」を中心にご講演頂きます。インドでの製薬関連のビジネスを行う又は検討中の方々にとって、大変ご参考になるものと考えます。

つきましては、本講演会への参加希望の方は、5月12日 (水) までに関西医薬品協会ホームページ上 (<http://www.kpia.jp>) の「講演会等受付システム」よりお申し込み頂きますようお願い申し上げます。

記

日 時：令和3年5月14日 (金) 14時00分～15時00分

会 場：オンライン (Teamsライブで配信)

*お申込みの方に閲覧用のURLとパスワード等をお送りします。

※講演会の録音・画面キャプチャー等は固くお断りいたします。

また当講演会は関西医薬品協会会員のみが対象のため、申込者以外への接続URLの共有はなさないようお願いいたします。

会 費：無料

主 催：関西医薬品協会

プログラム：

14：00-14：05 挨拶 関西医薬品協会

14：05-14：50 コロナ禍のインド製薬産業について

講師 中央学院大学 商学部 商学科 准教授 上池あつ子先生

14：50-15：00 質疑応答